

### 《目次》

Nanofair 2004 視察 . . . . .	1 ~ 2 p	エネルギーシステム講演会 . . . . .	6 p
H2Expo 2004 視察 . . . . .	3 p	ナノ材料トピックス . . . . .	7 p
日経ナノテク・ビジネスフェア 2004 視察 . . . . .	4 p	蠟梅 Now . . . . .	8 p
SEMICON Japan 2004 視察 . . . . .	5 p		

### Nanofair 2004 視察

神鋼リサーチ(株) 大西良彦

2004年9月14日から16日まで、ヨーロッパのナノテクノロジー関連の国際展示会”Nanofair 2004”がスイスの St.Gallen にある Olma Messen という展示会場で開催された。今回が 2 回目の開催であり、国際会議 Nano Conference 2004 も併催された。今回、ナノ材料に関する動向調査を目的として Nanofair 2004 に参加したので、その概要について報告する。



Nanofair 2004 会場(Olma Messen)

出展者は、主としてスイス、ドイツ、英国等の企業および地域コンソーシアムなどで、85 のブースに約 150 団体の展示があった。ヨーロッパ各国では基礎研究をベースにしたナノテクノロジー関連の研究が盛んで各地に研究集積地域が形成されており、それらによる合同の展示が目をつけた。スイス、ドイツ、オーストリア国境のボーデン湖周辺の大学が協力した人材育成のプログラム”Micro and Nanotechnology Network (MNT)”など、国境を越えた広域連携が盛んである。Scanning Probe Microscopy(SPM)など nm オーダーの分析評価技術の高い基礎研究レベルを背景に、新しい発想のアプリケーション開発が行われている。



Nanofair 2004 会場風景

大学等の研究機関やベンチャー企業のナノテク関連技術シーズの展示に加えてベンチャーキャピタルの展示もあり、技術への投資を醸成する場でもある。例えば、英国 NanoMagnetics 社は、Fe 微粒子を内部に包んだ直径 12nm の蛋白質球状ナノ粒子（”Ferritin”）を開発し、順浸透法による水の浄化や、MRI の造影剤、磁気記録材料としての用途を目指した量産化に向けて、投資家に P R していた。



NanoMagnetics 社”Ferritin”

主催者発表によると、今回の参加者は、4500 人であり第 1 回よりも 20%増加したとのこと。次回の Nanofair 2005 も、同じ会場で 2005 年 9 月 13 日から 15 日まで開催される予定である。

Nanofair の URL : <http://www.nanofair.ch/>